

自然共生課

環境共生保全費	106
オフセット・クレジット推進事業費	107
清流保全推進事業費	108
四万十川総合対策費	109
希少動植物保護対策事業費	110
自然公園等施設整備事業費	112
自然公園等管理費	113
牧野植物園管理運営費	115
豊かな環境づくり総合支援事業費	117
環境活動支援センター事業費	118
公園施設等災害復旧事業費	119
自然保護基金管理費（特別会計）	119

事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
環境共生保全費	5,455	5,455	5,853		(諸) 6	5,847

I 環境影響評価推進費 (1,485千円 (-)1,485千円)

1 目的

環境保全の総合的な推進を図るために、大規模な開発事業計画に先立って環境影響評価(アセスメント)の審議等を行う。

2 内容

(1) 委員報酬 882千円 (環境影響評価技術審査会委員報酬)

(2) 事務費 603千円

3 令和2年度に実施した主な事業

環境影響評価技術審査会の開催 2回

風力発電事業(配慮書) 1件

風力発電事業(方法書) 1件

II 環境共生保全事務費 (4,368千円 (諸)6千円 (-)4,362千円)

1 目的

環境行政の円滑な推進を図るための各種連絡会議への出席や関係機関との連絡調整等の事務費

2 内容

(1) 負担金 15千円 (公益財団法人日本自然保護協会負担金)

(2) 事務費 4,353千円

事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
オフセット・クレジット推進事業費	9,948	9,948	9,595		(諸) 5,353	4,242
<p>I 高知県版 J-クレジット制度等運営事業費 (4,159千円 (-)4,159千円)</p> <p>1 目的 県内の森林資源を活用した森林吸収及び排出削減プロジェクトを対象とした高知県版 J-クレジット制度の運営を行い、クレジットを創出・販売することで地球温暖化対策と雇用の創出へつなげる。</p> <p>2 内容 (1) オフセット・クレジット認証センター運営等委託 3,864千円 委託先：一般社団法人高知県山林協会 (2) 事務費 295千円</p> <p>3 令和2年度までに実施した主な事業 高知県版クレジット制度のプロジェクト登録等の状況 プロジェクト登録件数(累計) 12件 (R2:新規登録無し) クレジット発行量(累計) 10,444t-CO₂ (R2:新規発行無し) クレジット無効化量(累計) 2,657t-CO₂ (R2:228t-CO₂)</p> <p>II CO2木づかい運動推進事業費(83千円 (-)83千円)</p> <p>1 目的 県産材を用いた木造住宅や木造建築施設、木製品の二酸化炭素固定量を認証することで、木材利用が温暖化対策につながることを広くアピールし県産材の利用を促進する。固定量の算出認証事務は I 1 (1) の委託で実施。</p> <p>2 内容 (1) 事務費</p> <p>III オフセット・クレジット販売促進等事業費(5,353千円 (諸)5,353千円)</p> <p>1 目的 排出削減・森林吸収クレジットの販売促進を図るため、首都圏などで開催される環境系イベントへの出展や環境先進企業への訪問、オフセットプロバイダーへの販売委託による販売体制の強化等を行い、低炭素社会のトップランナーとしての役割を果たす。</p> <p>2 内容 (1) オフセット・クレジット市場拡大事業委託 3,300千円 委託先：オフセットプロバイダー 契約方法：随意契約 (2) 事務費 2,053千円</p> <p>3 令和2年度までに実施した主な事業 オフセット・クレジットの発行 ・木質資源エネルギー活用事業 20,257 t-CO₂ H20:899t-CO₂, H21:1,932t-CO₂, H22:3,089t-CO₂, H23:2,534t-CO₂, H24:5,400t-CO₂, H25:6,403t-CO₂ ・森林吸収量取引プロジェクト 2,305t-CO₂ (うちバッファー 68t-CO₂) H22:285t-CO₂, H25:2,020t-CO₂ クレジット売却状況 ・累計 532件 売却等済み 11,900t-CO₂ H20:899t-CO₂, H21:1,742t-CO₂, H22:1,743t-CO₂, H23:1,658t-CO₂, H24:591t-CO₂, H25:1,744t-CO₂ H26:478t-CO₂, H27:328t-CO₂, H28:363t-CO₂, H29:336t-CO₂, H30:444t-CO₂, R1:872t-CO₂, R2:702t-CO₂</p>						

事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
清流保全推進事業費	4,912	4,192	902		(入) 580	322

I 清流保全条例推進事業費 (290千円 (-)290千円)

1 目的

物部川清流保全計画及び第2次仁淀川清流保全計画の推進母体として設立した物部川清流保全推進協議会、仁淀川清流保全推進協議会を流域住民や事業者、国や流域市町村などと協議しながら運営し、具体的な取組を進めていく。

2 内容

(1) 事務費 290千円

3 令和2年度に実施した主な事業

(1) 物部川清流保全推進協議会の取組

代かき時期における濁水対策、軽減に向けた啓発の実施
清流保全活動の普及啓発等

(2) 仁淀川清流保全推進協議会の取組

川の安全教室の実施
仁淀川一斉清掃の実施

II 清流保全計画指標モニタリング事業費 (580千円 (入)580千円)

1 目的

清流保全計画に基づく取組の達成状況を把握する指標を収集するとともに、流域の小学生らが川に親しみながら、環境学習の一環として水生生物の調査などに取り組むことが出来るように支援する。

2 内容

(1) 事務費 580千円

III 協働の川づくり事業費 (32千円 (-)32千円)

1 目的

森と密接な繋がりを持つ川の環境保全をテーマとし、新たな活動メニューを企画・提案することによる企業の環境・CSR活動の誘致及び企業等の持つ助成制度を県内のNPO等とマッチングさせることで、清流保全活動の推進と環境の保全を図る。

2 内容

(1) 事務費 32千円

3 令和2年度に実施した主な事業

協働の川づくり事業パートナーズ協定 9者

(内訳 アサヒビール株式会社、高知食糧株式会社、有限会社高知アイス、株式会社あさの、株式会社伊藤園、株式会社四万十ドラマ、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社サンプラザ、株式会社土佐山田ショッピングセンター)

事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
四万十川総合対策費	13,344	13,344	14,299		(入) 566	13,733

I 四万十川総合調整事業費 (12,334千円 (-)12,334千円)

1 目的

四万十川の総合調整を推進するため、国・愛媛県・流域市町・関係団体・住民団体等との連携を図るとともに、保全と振興の実践団体である四万十川財団の事業を支援する。

2 内容

(1) 四万十川調整事業費 620千円

国、愛媛県、流域市町、関係団体、住民団体等（広見川流域、四万十川総合保全機構及び四万十川自然再生協議会等）との調整、庁内調整等により、四万十川総合対策を推進する。

(2) 四万十川財団運営費補助金 11,714千円

四万十川流域の保全と振興への対策を推進する中核的実践組織として設立した四万十川財団を支援するため、管理運営費の一部を助成する。

補助先：公益財団法人四万十川財団

3 令和2年度に実施した主な事業

文化的景観連絡協議会、四万十川総合保全機構等との連携による流域の振興及び保全を図る取組
四万十くろそん会議の運営等による住民協働の流域振興を図る取組

II 四万十川条例推進事業費 (1,965千円 (-)1,399千円 (入)566千円)

1 目的

四万十川の保全と流域の振興を図ることを目的とした四万十川条例の規定により、重点地域における許可制度の運用等により、生態系や景観の保全を図るとともに、共生モデル地区の取組を推進する。

2 内容

(1) 四万十川流域保全振興委員会委員報酬 (117千円 (-)117千円)

四万十川条例に関する重要事項等を調査審議するために設置した、四万十川流域保全振興委員会を運営する。

(2) 重点地域等管理費 (1,282千円 (-)1,282千円)

四万十川の保全を重点的に進めるために指定した重点地域において、許可制度の運営等を充実させるとともに、共生モデル地区の取組を推進する。

(3) 清流基準モニタリング事業費 (566千円 (入)566千円)

四万十川の水質保全に関する総合的な対策の推進を図るため、モニタリング調査により清流基準達成状況を把握する。

3 令和2年度に実施した主な事業

重点地域における四万十川条例許可制度の運用
四万十川清流基準モニタリング調査による四万十川の水質の把握

事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
希少動植物保護対策事業費	28,758	28,758	45,409		(入)40,671	4,738

I 保護対策事業費 (28,087千円 (入)23,685千円 (-)4,402千円)

1 目的

高知県希少野生動植物保護条例、うみがめ保護条例に基づき、県内に生息、生育する希少野生動植物の調査や保護対策等を行うとともに、沿岸域の生物多様性保全のため、サンゴ礁生態系保全行動計画に沿って高知県内のサンゴ群集保護に向けた対策を行う。
また、外来生物法による特定外来生物の拡大防止のための対策を行う。

2 内容

(1) レッドデータブック改訂委託 (植物編) (2,420千円 (-)2,420千円)

高知県レッドデータブック (植物編) 改訂業務 (印刷・製本・販売) を委託する。
委託先：県内事業者
契約方法：随意契約

(2) 高知県沿岸海域サンゴ分布基礎調査委託 (2,486千円 (-)1,486千円 (入)1,000千円)

サンゴ群集の分布概況や攪乱状況、再生能力等の調査を委託する。
委託先：公益財団法人黒潮生物研究所
契約方法：随意契約

(3) 地域環境保全調査事業 (22,685千円 (入)22,685千円)

①野生生物分布調査業務委託 13,838千円

地域環境を把握し、変化をモニタリングするための野生動植物調査及びデータベースの整備。またモニタリング体制を担う人材の育成。
契約先：認定NPO四国自然史科学研究センター
契約方法：随意契約

②野生植物分布調査業務委託 8,847千円

県民参加型の植物調査を通じて環境保全の人材育成及び普及啓発を行う。
契約先：(公財)高知県牧野記念財団
契約方法：随意契約

(4) その他事務費 (496千円 (-)496千円)

3 令和2年度に実施した主な事業

高知県レッドデータブック (植物編) 改訂委員会開催 (3回) 及び版下原稿作成
高知県版侵略的外来種リストの普及啓発用パンフレット作成、配布
県東部のサンゴ群集の分布調査や攪乱状況、再生能力等の調査を実施及び報告会の実施
希少野生動植物普及啓発パンフレット作成及び企画展の開催 (県下4か所)

II 希少野生植物食害対策事業費（16,986千円（入）16,986千円）

1 目的

ニホンジカの食害による希少野生植物への影響を調査し、防護ネット設置及び既設ネットの箇所
のモニタリング調査等の業務を委託する。

2 内容

(1) 調査業務委託 2,653千円

ニホンジカの食害による希少野生植物への影響調査、ヒアリング等を行い、専門的知見による防
護柵設置計画の作成を委託する。

委託先：公益財団法人高知県牧野記念財団

契約方法：随意契約

(2) 防護柵設置業務委託 2,310千円

防護柵設置計画に基づいた柵の設置業務を委託する。

委託先：県内森林組合

契約方法：随意契約

(3) モニタリング調査業務委託 5,456千円

前年度までに設置した防護柵の効果を把握するためのモニタリング、防護柵の状態確認や簡易補
修を委託する。

委託先：株式会社西日本科学技術研究所

契約方法：随意契約

(4) 希少野生植物食害防止対策（石鎚山系保護指針策定）委託 6,567千円

シカ食害が懸念される石鎚山系において多様性喪失を未然に防ぐための、普及啓発パンフレット
の作成やシンポジウムの開催を委託する。

委託先：株式会社西日本科学技術研究所

契約方法：随意契約

3 令和2年度に実施した主な事業

ニホンジカの食害による希少野生植物への影響を調査し、防護ネットの設置や既設ネットのモニ
タリング調査等を実施し、石鎚山系保護指針を策定。

- ・調査箇所 6か所
- ・防護ネットの設置 2か所 385m延長
- ・既設ネット箇所の点検、モニタリング 全箇所（46か所）点検、モニタリング13/44か所
- ・石鎚山系保護指針の策定

III 生物多様性地域戦略推進事業費（336千円（-）336千円）

1 目的

生物多様性基本法に基づき策定した「生物多様性こうち戦略」の推進及び進捗管理を行う。

2 内容

(1) 委員報酬 108千円（自然環境部会委員報酬）

(2) 事務費 228千円

3 令和2年度に実施した主な事業

生物多様性地域戦略の普及啓発

- ・生物多様性こうち戦略推進リーダー登録者数 新規登録8人（累計：52人）
- ・生物多様性こうち戦略改訂版パンフレットの配布等

事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
自然公園等施設整備事業費	115,073	410,358	99,132	76,231	(債) 16,000	6,901

I 自然公園等リフレッシュ事業費

1 目的

自然公園や長距離自然歩道（四国のみち）などの施設整備を行った箇所において、長年の使用等により老朽化したものや危険な箇所等を改修し、訪れる観光客の快適な利用や安全を確保する。

2 内容

(1) 施設改修工事等の実施

- ・ 四国のみち看板等改修等工事
- ・ 月見山こどもの森案内板改修工事
- ・ 月見山こどもの森第1トイレ・第2トイレ改修工事

①設計委託（17,810千円（国）1,937千円（債）11,000千円（-）4,873千円）
事業実施に必要となる設計や、工事積算・施工管理を委託する。

②土木システム保守管理委託（288千円（-）288千円）
土木行政総合システム改訂等を委託する。
委託先：システム事業者
契約方法：随意契約

③施設整備工事請負費（21,645千円（国）15,261千円（債）5,000千円（-）1,384千円）

④自然環境整備交付金（59,033千円（国）59,033千円）
竜串園地の再整備に合わせ駐車場及び周辺施設の改修への補助
実施主体：土佐清水市
補助率：50%

⑤事務費（356千円（-）356千円）

3 令和2年度に実施した主な事業

- 室戸岬園地トイレ改修工事
- 室戸岬園地遊歩道改修工事
- 月見山こどもの森水道施設改修工事

事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
自然公園等管理費	19,262	19,262	21,340		(使) 7 (諸) 4,185	17,148

I 自然公園管理費（1,594千円（※）7千円（-）1,587千円）

1 目的

「自然公園法」及び「高知県立自然公園条例」により指定された足摺宇和海国立公園、3 国定公園及び18県立自然公園の保護管理を充実させるとともに公園利用の適正化を図る。

2 内容

(1) 四国のみちポータルサイト制作運用協議会負担金（100千円（-）100千円）

四国4 県連携推進費で作成した「四国のみちポータルサイト」の維持管理

負担率：25%（四国4 県で負担）

(2) 現地調査等に要する活動旅費や公園施設の修繕費等（1,494千円（※）7千円（-）1,487千円）

II 県立こどもの森管理運営費（14,261千円（※）4,185千円（-）10,076千円）

1 目的

「高知県立月見山こどもの森の設置及び管理に関する条例」に基づき設置された月見山こどもの森の施設管理運営を行う。

2 内容

(1) 月見山こどもの森管理運営委託（9,100千円（※）4,185千円（-）4,915千円）

県立月見山こどもの森施設の指定管理者による管理運営を委託する。

指定期間：H30. 4. 1～R 5. 3. 31（5年間）

指定管理者：情報交流館ネットワーク

(2) その他事務費（5,161千円（-）5,161千円）

3 令和2年度に実施した主な事業

県立月見山こどもの森の管理運営委託

年間利用者数 26,548人

道の駅やすやごめんなはり線等の施設との連携を図る事業

地元ボランティア団体等、地域組織の活性化を図る事業

Ⅲ 四国のみち管理費（5,214千円 (-)5,214千円）

1 目的

昭和56年度から平成元年度までに整備した長距離自然歩道（四国のみち）の維持管理を地元市町村等に委託し、利用の促進と保守点検に努める。

2 内容

(1) 四国のみち管理委託 5,202千円

昭和56年度から整備した長距離自然歩道（四国のみち）の維持管理を委託する。

委託先：18市町村、高知市シルバー人材センター、野根山街道保存協議会

路線数：36ルート（延長411.0km）

(2) 四国のみち休憩所・園地借地料 12千円

3 令和2年度に実施した主な事業の実績

四国のみち管理委託 36ルート、411.0kmの草刈り等

Ⅳ 自然公園指導員活動強化事業費（271千円 (-)271千円）

1 目的

自然公園の適正な保護と利用を促進するため、「高知県自然公園指導員設置要綱」を定め、自然公園指導員を配置するとともに、指導員の資質向上を図るため研修会を開催する。

2 内容

(1) 自然公園指導員の活動にかかる経費

事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
牧野植物園管理運営費	628,668	718,949	721,402	107,556	(使) 140 (債) 133,000	480,706

I 牧野植物園管理運営費 (434,541千円 (債)140千円 (-)434,401千円)

1 目的

牧野富太郎博士の偉業を顕彰し、植物研究を通じて、教育文化の向上及び産業振興に寄与するとともに、土佐寒蘭の保護及び知識の普及を図り、県民に対し、憩いの場を提供するため、牧野植物園の管理を指定管理者に行わせる。

2 内容

(1) 管理等委託

牧野植物園の指定管理者による管理代行を委託する

指定期間：R3.4.1～R6.3.31(3年間)

指定管理者：公益財団法人高知県牧野記念財団

イベント等の開催

①こんこん山花さんぽ (R3.3.20からR3.5.9まで)

②企画展「つなげ！高知の少ない生きものたち」 (R3.7.17からR3.9.5まで)

③牧野コレクション植物図の世界～サクラ篇～ (R3.12.18からR4.2.27まで)

他

3 令和2年度に実施した主な事業の実績

牧野植物園入園者数 115,906人

イベント等の開催

①春のフラワーショー ～世界で愛される日本の植物～ (R2.3.20からR2.6.7まで)

②植物スタンプラリー「牧野ボタニカル・アドベンチャー」 (R2.7.18からR2.8.31まで)

③企画展「植物は、うごく。－4K映像で見る・しる成長のひみつ」 (R2.3.20からR2.11.1まで)

※新型コロナウイルス感染拡大防止による閉園期間除く

他

Ⅱ 管理運営費（本課）（54,234千円（償）37,000千円（-）17,234千円）

1 目的

牧野植物園の管理運営等に係る環境共生課の運営費。

2 内容

(1) 測量設計等委託料

・冷暖房設備（チラー）改修工事設計等委託業務（1,971千円（償）971千円（-）1,000千円）

(2) 工事請負費

・冷暖房設備（チラー）改修工事（48,279千円（償）36,000千円（-）12,279千円）

(3) 事務費

・指定管理者事業評価委員会の運営ほか（3,984千円（-）3,984千円）

3 令和2年度に実施した主な事業

- ・空調自動制御設備更新第3期工事
- ・空調（本館電気室・レストラン・ショップ系統 展示館カフェ系統）及び温室換気設備改修工事
- ・電話設備更新及び展示館常設展示ケース等照明（LED化）工事
- ・記念館屋根修繕予備調査設計委託

Ⅲ 牧野植物園磨き上げ整備事業費（232,627千円（国）107,556千円（償）96,000千円（-）29,071千円）

1 目的

牧野植物園の新たな魅力を創出するため、整備を行うもの

2 内容

(1) 土木システム保守管理委託料（586千円（-）586千円）

(2) 測量設計等委託料

・資源植物研究センター解体工事監理委託業務（299千円（国）149千円（-）150千円）

・南園改修設備移設等工事設計委託業務（2,941千円（-）941千円（償）2,000千円）

・圃場整備基本設計測量委託業務（11,682千円（-）11,682千円）

・新研究棟建築工事監理委託料（5,904千円（国）2,952千円（償）2,000千円（-）952千円）

(3) 工事請負費等

・資源植物研究センター解体工事請負費（34,067千円（国）17,033千円（償）15,000千円（-）2,034千円）

・新研究棟建築工事請負費（154,351千円（国）77,175千円（償）69,000千円（-）8,176千円）

・新研究棟急傾斜地崩壊対策擁壁工事請負費（18,183千円（国）9,091千円（償）8,000千円（-）1,092千円）

(4) 事務費

仮設事務所賃借料ほか（4,614千円（国）1,156千円（-）3,459千円）

3 令和2年度に実施した主な事業

- ・新研究棟建築実施設計委託
- ・高台移転圃場候補地測量委託
- ・新研究棟地質調査委託

事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
豊かな環境づくり 総合支援事業費	4,081	4,081	4,081			4,081

1 目的

高知県環境基本計画第五次計画（令和3年4月策定）の目指す3つの社会づくり（脱炭素社会、循環型社会、自然共生社会）を実現するために、NPOや任意団体等が行う地球温暖化対策の啓発活動や河川の環境保全及び環境学習等に対して総合的に支援する。

2 内容

(1) 豊かな環境づくり総合支援事業費補助金 4,000千円

①一般事業

環境基本計画が目指す3つの社会づくりの方向性に沿った県内で行う取組であり、次に掲げる5分野のいずれかに資すると認められるハード事業及びソフト事業

- ・地球温暖化への対策
- ・循環型社会への取組（3Rの推進等）
- ・自然環境を守る取組
- ・地域資源を活かした産業振興
- ・環境を守り次世代へつなげるための人材育成と地域づくり

②ステップアップ事業

前号に掲げる一般事業の実施を目指すために必要となるソフト事業

補助先：NPO等（公益法人を含む）

補助率：定額

(2) 事務費 81千円

3 令和2年度に実施した主な事業

事業件数：4件

- ・仁淀川お宝探偵団（355千円：仁淀川をいっぱい感じよう！）

仁淀川流域の子ども達に、川の安全教室や水生生物調査等で仁淀川を深く触れあってもらい、水質への興味、環境意識、ゴミ問題への関心、水難防止のためのスキル、仁淀川への愛着を身につけてもらう。

- ・横倉山自然の森博物館友の会『フォレスト・クラブ』（500千円：廃校校舎を利用した環境学習と体制整備）

地域の自然の歴史の証拠となる標本をつくり、整理して保管できる人材を養成する。廃校を利用し、標本作製講座の開催や標本の保管、研究者に利用してもらうための体制を整備する。

- ・夢創房室戸迎鯨の杜（500千円：いさな海っ子育成プロジェクトⅡ）

子ども達に自然体験活動の場を提供し、環境に関する知識と理解を深めてもらうことにより、将来にわたり自然保全活動や海の担い手として活動できる人材を育成する。

他

事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
環境活動支援センター事業費	17,891	17,891	17,500		(入) 4,366	13,134

1 目的

県民の環境活動や環境学習の推進拠点として、情報発信や環境学習講師の派遣、環境イベントの開催、生物多様性こうち戦略に基づく普及啓発などの事業を実施することにより、県民一人ひとりの環境への関心を高めて環境に優しいライフスタイルの輪を広げ、地球温暖化対策が進んだ脱炭素社会、環境への負荷が少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会の構築を目指すため、環境活動支援センター（えこらぼ）を運営する。

2 内容

(1) 環境活動支援センター事業費

県民の環境活動を支援し、環境学習などを推進する拠点としての環境活動支援センター（えこらぼ）の運営及び普及啓発等を行う。

委託先：特定非営利活動法人環境の杜こうち

委託期間：令和2年度から令和4年度（3年間）

3 令和2年度に実施した主な事業

情報発信

ホームページの運営、メールマガジンの配信、SNSによる情報発信等

環境学習支援

環境学習の講師紹介・派遣、環境絵日記コンテスト、こどもエコクラブ事業

生物多様性こうち戦略の推進

生物多様性こうち戦略推進リーダー養成講座・活動現場体験ツアー

その他

地域イベントへの出展、環境学習プログラムの作成など

事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
公園施設等災害復旧事業費	5,000	5,000	5,000		(債) 5,000	
<p>1 目的及び内容 自然公園区域内の施設が降雨、暴風、洪水、津波その他異常な自然現象によって被災又は破損した場合に、当該施設を原型に復旧する。</p> <p>2 令和2年度に実施した主な事業 ・公園施設災害がなかったため事業実施なし</p>						

事業名	令和2年度	令和2年度	令和3年度	左の財源内訳		
	当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
自然保護基金管理費 (特別会計)	2,404	2,404	1,270		(財) 62 (越) 1,208	
<p>1 目的 高知県自然保護基金条例及び高知県自然保護基金管理規則に基づき、県内の自然環境に優れた土地を取得し、自然保護を推進する。</p> <p>2 内容 県が取得した土地の維持管理を行う。</p> <p>3 令和2年度に実施した主な事業 自然保護基金で取得した土地の維持管理を実施 ・竜串駐車場改修工事 ・竜串駐車場看板改修工事</p>						